回 覧

～障がい者の「はたらく」を応援～第10号（令和8年９月発行）

STARTWORK

このかわら版は、村上･岩船地域自立支援協議会の就労支援部会で、村上市･関川村･粟島浦村の障がい者雇用に関する情報や就労支援事業所の取り組みを広く発信することを目的に作られています。

障害者雇用のキャリアアップ
～就労定着支援から活躍支援へ～



企業が安心して障がい者雇用に取り組めること、雇用された障がい者が安心して働き続けていくことを目指して、企業・教育・医療・福祉・行政等で構成する『村上・岩船地域障がい者雇用推進企業ネットワークすずな』が、令和８年１月２６日（月）村上市生涯学習推進センターで勉強会を行いました。

勉強会では「障害者雇用のキャリアアップ～就労定着支援から活躍支援へ～」をテーマに講演会を開催。本講演会は、障がいの有無に関わらず個々の希望や能力に合った仕事で活躍できる社会を目指しながら、障がい者のキャリアアップや人材育成に関する知見を共有するとともに、新たな視点や知識の獲得を目的としています。講師には株式会社マネーフォワードビジネスサポート部本部長の石井一弘氏をお招きしました。

当日は、企業、福祉事業所、学校関係者など３７名が参加。講演後にはグループワークを実施し、講演内容や自身の会社で取り組んでいること、障がい者雇用で活躍できる人材を育成するために行っていること、今後取り組んでみたいことなどについて、自由で活発な意見交換を行いました。

（障がい者）雇用の「みらい」を考える

「人はちがう。それでいい。
そこからはじまる。」



参加者からは、「福祉的な視点や従来の感覚で捉えていたことと、企業に就職してからの利用者支援や企業側の職員育成の仕方についてのイメージが異なっていた」「障がい者の人事制度において、雇用形態や評価基準を刷新して、働き方等で複数のステージを設定することで長期的なキャリア形成を考えながらステップアップしていることが理解できた」「障がい者も健常者も関係なく、平等にキャリアアップのチャンスがあることに感銘を受けた」といった感想が寄せられました。今回の勉強会は、多様なメンバーが力を発揮できるような組織の判断と環境を整え続けること、多様性を力に変える組織づくり、AIの活用などを通じて、これからは「雇う」から「ともに働く」社会づくりの必要性を学ぶ良い機会となりました。

〈発　行〉村上･岩船地域自立支援協議会　事務局
村上市障がい者基幹相談支援センター（村上市三之町1番1号）　TEL0254-75-5830